|  |
| --- |
| **令和６年度　宮崎大学大学院****地域資源創成学研究科地域資源創成学専攻（修士課程）****事前相談票** |

（１）申請者記入

|  |  |
| --- | --- |
| **申請日** |  |
| **申請者氏名** |  |
| **申請者連絡先** | **電話：****メール：** |
| **事前相談****希望教員名** |  |
| **希望する****事前相談日時** | **希望１：　　月　　日（　）　　時　　分****希望２：　　月　　日（　）　　時　　分****希望３：　　月　　日（　）　　時　　分** | **希望****相談****方法** | **対面　・　遠隔**※○を付してください。 |

**※相談時間は最長で30分。研究内容・テーマの相談となりますので、入学試験に関する質問は禁止です。**

**※教員の都合が合わない場合は、再度日時の調整を行います。**

**※事前相談希望教員が不明の場合は、当該相談票の提出前に教務・学生支援係へ連絡してください。**

（２）大学側記入

|  |  |
| --- | --- |
| **受付日** |  |
| **教員名** |  |
| **事前相談日時** |  |
| **回答日** |  |

（３）教員記入（相談後）

|  |  |
| --- | --- |
| **事前相談****実施日時** | **月　　日（　）　　時　　分　～　　時　　分** |

（４）出願資格確認

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 生年月日（西暦） | 　　　　　年　　　月　　　日生 |
| 氏名 |  |
| 出願資格 | 大学 | 　　　　　　大学　　　　　　　　学部　　　　　　　　　学科 |
| 　西暦　　　　　年　　　　月　　　　日　　【 卒業 ・ 卒業見込 ・ 退学 】 |
| 大学院 | 　　　　　　大学院　　　　　　　研究科　　　　　　　　専攻 |
| 　西暦　　　　　年　　　　月　　　　日　　【 卒業 ・ 卒業見込 ・ 退学 】 |
| その他 |  |

（５）履歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学　歴 | 出身校 | 在学期間（西暦） |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
| 職　歴 | 勤務先・職種 | 在職期間（西暦） |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |
|  | 　　　　年　　　月～　　　年　　　月 |

【↓↓事前に別紙を確認し、調査事項を記入してください。】

○大学の学年暦

　セメスター制は、前学期（4月～9月）、後学期（10月～3月）に分かれて授業が行われます。

　クオーター制は、セメスター制をさらに半期にして授業が行われます。（例：1週間に2回授業）

　1年間の主な行事は以下のとおりです。

入学式・オリエンテーション（4月上旬）、前学期授業開始（4月10頃）、定期試験（8月上旬）、夏季休業（8月中旬～9月末）、後学期授業開始（10月1日）、冬季休業（12月下旬～1月上旬）、定期試験（2月上旬）、休業（2月中旬～3月末）、卒業式・修了式（3月下旬）

○大学院地域資源創成学研究科の制度概要

・教育研究モジュールについて

　「地域資源創成学」における多様性・専門性を活かし、学生の個別研究テーマ・計画にきめ細かく対応するため、実践研究、特別研究を中心に、地域学、地域資源論、地域資源利活用論の３つの領域の中の専門科目を組み合わせて指導を行うこととしております。主指導教員（事前相談希望教員を予定しています）は、入学試験時に提出した研究計画書・志望理由書等を基に履修科目をモジュールとして有機的に組合せ、本研究科のディプロマ・ポリシーや学生の研究テーマの達成に向けて計画的に個別指導を行います。なお、指導は主指導教員、副指導教員２名（うち１名は異分野からの教員）が行います。

・時間割の設定について

　時間割は、必修科目である地域学特論、選択必修科目である地域学資源論Ⅰ～Ⅲを、夜間１限目（18：20～19：50）に設定している他、その他の科目は担当教員の指定する時間帯や相談により授業時間帯を設定します。受講時間帯が折り合わない場合、遠隔授業で受講（オンデマンド）をお願いする等、柔軟に対応する場合があります。なお、集中講義が実施される場合もあります。この場合、時期は受講生と相談のうえ決定されることが多くありますが、時期を指定される場合があります。

　本研究科は2年以上在学し、所定の授業科目30単位以上を取得し、修士論文審査及び最終試験に合格することで修了となります。科目の内訳は、座学が9科目（最少数）、実践研究2科目、特別研究1科目ですが、上記の必修科目等が1年次前学期に集中します。

・受講スタイルについて

　社会人学生が多く進学する本研究科では、遠隔授業として同時双方向による授業、音声を吹き込んだパワーポイント資料や同時双方向で実施された授業の録画をWeb上で閲覧するオンデマンド式の方法が行われます。ただし、実践研究や特別研究等は臨地型実習を行う他、科目によっては臨地型の講義が実施されます。

・大学院の費用について

　２年間で検定料～授業料等で140万円ほどが必要となります。長期履修として、修業年月を4年間まで延長することができますが、この場合2年間の授業料合計を4年間でお支払いいただく事となります。

○調査事項

入学後の参考として、以下項目に記入してください。

１．お仕事について

　ⅰ．お仕事はされていますか　：　□有　・　□無（→２へお進みください。）

　ⅱ．大体のお仕事の曜日　：　□月　□火　□水　□木　□金　□土　□日　□祝日

　ⅲ．大体のお仕事の時間帯　：　　　：　　　～　　　：　　　まで

　ⅳ．大体の繁忙期はいつですか　：　　　　月頃

２．ＰＣについて

　ⅰ．ご自宅にＰＣはありますか　：　□有　・　□無（→記入項目は以上です。）

　ⅱ．ⅰのＰＣでZoom等により会議等を行ったことはありますか　：　□有　・　□無

　ⅲ．ⅰのＰＣにカメラは付属していますか　：　□有　・　□無

　ⅳ．ⅰのＰＣにマイクは付属していますか　：　□有　・　□無

　ⅴ．ご自宅に容量無制限のネット環境（Wi-Fi等）はありますか　　：　□有　・　□無